

排雪契約しました

札幌市

本多千寿子

先日、排雪業者と今冬の契約をしました。毎年値上がりしています。わが家は1・5軒分なので、今年はずり超え。週一回の排雪の契約です。それでもお願いしなければ生活がなりたちま

せん。雪よ、どうぞほどほどに降っておくれ！故郷の釧路湿原のメカソーラー問題、知床羅臼の風力発電問題、一度壊したらもう元には戻らない自然破壊に、もっと敏感に反応したい！と思いつつ、遠く離れてしま

うと、気づきの遅い自分にもどかしさを感じるこのごろです。

どうしたら？

愛媛・宇和島市 徳内厚美 82

夫が33年前に亡くなり、お墓を作りました。東京で家庭を持った長男が「お墓はいらん」と言

います。四国の宇和島まで帰るのは大変だからでしょう。次女がわが家に住むことになり、その娘は京都

墓じまい考えています

京都・南丹市 高屋恵利子 75

わが家は古くからの地に住んでおり、先祖代々から受け継いだ敷地は

あまりに広く、息子に敷地の草刈り、山裾の手入れをさせるのは無理で

す。実家の墓守をする人がいなくなり、父の50回忌法要を機に墓石を撤去し、同じ寺の永代墓に移

しました。役所への届け出や、寺と石材店への費用負担は高額でした。位牌はわが家で守っています

が、私が死んだとき、一緒に持って行くからと家族に話していま

す。お墓を持たない人生を選択しました。大阪狭山市に引っ越したときに、市営墓地を購入しました。この地が終の住処

だと思いましたが、家族とも相談した結果、私たちは永代供養に出す

思っています。家族の存在はそれぞれの心の中にあればよいと

読者がつくるページ

次男からのメール

新潟市

ゆきん

「何でも値段が上がって家計が大変なので、米を送ってください」と東京にいる次男からメールが届きました。3人の食

べ盛りの子どもたちをかかえて大変なのだろうと、早速、米、お菓子、果物

などを段ボール箱につめて送りました。つましく、真面目に働き、子どもを育てている次男一家のことを思うと、涙がポ

ロポロ流れてきました。自民党の政治家たちは、庶民の生活のことをもっと考えてほしいです。お金をせしめる政治家もいます。日本の政治はおかしいです。みんな

テーマ

墓守どうする？

判断しました。自分たちも後期高齢者になり、体力が衰えています。

父の50回忌を機に

秋田・大館市 M・I

さて、わが家は市営墓

地で、毎年の低額の利用料を払うことで市が管理

しています。地元には息子たちはい

ません。先さきは考えが

及びません。

「持たない」と決めた

大阪狭山市 長尾加代

ことにしています。私の

両親も子どもが姉妹ばかりだったから、お墓を持

たない、永代供養にして

と、納骨しました。

家族の存在はそれぞれの

心の中にあればよいと思

川柳

洗濯機お礼を言われおじぎする
山口・下関市 はなみずき (66)
おばあさんと言われて気づくの遅すぎる
大阪・高槻市 よっちゃん

が、お米がいつぱい食べられなくなつてほしい。

農家の苦勞が
愛知・新城市
山本京子

政治の責任
東京・立川市
三角餅

昨秋は収穫して干し柿にした柿。今年6月ごろまでたくさん実がついていたのに、9月に入っ

家の近くに朝鮮学校がある。近頃は排外主義は許せません。朝鮮半島にルーツを持つ子どもたちの祖父母

あり、子どもたちの元気があつてほしい。天候に左右されやすい野菜、果物。農家の苦勞が思いやられます。

私たちには教育を受ける権利があるという人権の面でも、自由に学んだり遊んだりする環境をおと

が奪ってはならないと感じています。



京都市 川口立子 (83)

原稿募集

☆テーマ：墓守どうする？／○○の秋、私の場合／故郷ごはん
投稿や作品をお待ちしています。また、紙面への要望・意見などお寄せください。投稿は300字前後、短くする場合があります。住所・氏名・年齢・電話番号を、匿名希望の方はペンネームを書いてください。掲載した絵手紙は新婦人のSNSに掲載する場合があります。

あて先 〒112-0002東京都文京区小石川5-10-20
新婦人しんぶん編集部
ファクス03-5805-2372
Eメール s-press@shinfujin.gr.jp

読者文芸

あなたも短歌

下村すみよ 選

暑き盆(いじいじ)と蝉が鳴きはあはあはと孫のおねだり
長崎県 荒木 保江
《評》何ともユーモラスな一首。上句が蝉で下句が孫という対比に意外性があります。にぎやかで幸せ一杯のお盆だったようですね。
少すつ子どもにかえる夫が言つ「いなかにかえる汽車で帰る」と
三重県 淵川 縞子
《評》認知機能の衰えてゆく夫君の言葉。切ないけれど歌全体に温かさが漂っています。
部屋いつはミニカー飽かず並べし孫は小三
愛知県 古谷 敏子
《評》孫の成長のほやいこと。熱中するタイプであることを一つの例が示しています。
軒天のユスズメバチの巣取り除く東京の孫は昆
虫博士
埼玉県 新井 治子
《評》何とも頼もしい都会の孫に、思わず祖母から「博士」号の授与を。
閉鎖なせ訪問介護サービス所赤きポーチュウカラ
茨城県 高石 裕子
《評》高齢化社会に背を向けた政策の余波はこ

り残されて

《作品募集》ハガキなどで編集部「あなたも短歌」係まで。作品は未発表のものに限ります。

にも。結句の花は入所者の象徴のよう。

読者との平和と政治・花談義会話が弾む新聞配

り
《評》ただ配るのでなく楽しい対話の時間ととる

える発想が素敵。四季の花々も浮かびます。

班名の「さざんか」と同じ小部屋にて久方ぶり

に皆で会食
新潟県 捧 たみ子
《評》偶然の一致に話も弾んだことでしょうか。

このせまい日本列島分けるよにあちらは豪雨こ

ちりは日照り
茨城県 山下 千恵

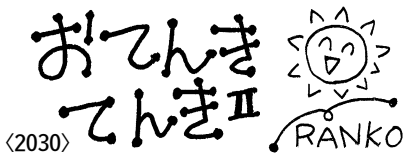
《評》地球温暖化の影響なのでしょう。近年の異常気象を端的に表現して迫力があります。

若者よSNSに惑わされ差別をおおる手先にな

るな
三重県 加藤 純子

「戦時中」母が時々口にした幼な心に不吉なこ

とば
京都府 森本 直子



(2030)

